



編集 SEF事務局  
 連絡先 080-8865-0951  
 URL <http://sef-jpn.org>

**巻頭のことば**

**理事 坂下幸司**

2020年10月、脱炭素社会の実現に向けて「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」と政府表明がなされた。2015年のパリ協定以降、世界は脱炭素化に向けた様々な研究開発や、Carbon Capture Storage (CCS)、Carbon Capture Utilization (CCU) などプロジェクトが進められている。

ケミカルエンジニアと自負する私としては、CCUを志向したいが、CCUの貢献度はどうであろうか。例えば、メタノールであるが、化学原料、燃料、燃料電池などで重宝される化学物質である。メタノール1分子は二酸化炭素1分子から変換される。つまり、二酸化炭素1トンからメタノール0.73トンができる。東京電力1社の2019年の二酸化炭素排出量は9,260万トンである。従って、6,700万トンのメタノールを作ることが出来る。日本のメタノール年間総生産量は約40万トンである。東京電力1社でも日本の167倍の生産能力があることになる。仮に省エネルギーや高効率化が進んで、発電所の排出量が半分になったとしても、CCUでは温室効果ガス排出ゼロの解決策にはならない。このような大きなバランスから見てもCCSが主役にならざるを得ないはずである。CCSとは言わば自然の営みによる二酸化炭素の固定化を、人為的に分離貯留する技術である。発生する二酸化炭素をひたすら分離し、海洋や地中に貯留しない限り、温室効果ガス排出ゼロは達成できない。シンガポールでは二酸化炭素と塩基を反応させて鉱物炭酸化を行い埋め立てて国土を広げるプロジェクトがあるらしい。

**4月度理事会より (第211回 4月21日)**

**事務局**

1. 第20期(2021年度)体制表	→可決承認	8. 第19期(2020年度)事業実績表の更新	→報告了承
2. 第19期(2020年度)決算事業報告及び第20期(2021年度)事業計画案	→可決承認	9. 2021年3月度月次会計報告	→報告了承
3. 第20期(2021年度)予算案	→5月理事会にて最終審議	10. 準会員の退会-川上正民氏、野崎淳一氏、山岡勝己氏、芝山正光氏	→報告了承
4. 第19回通常総会資料	→5月理事会にて最終審議	11. 準会員への異動-小野明男会員	→報告了承
5. 第19回通常総会案内状	→可決承認	12. HPリニューアルの今後の進め方	→一部再検討
6. 事務局業務削減案	→可決承認	13. 正会員の退会-林原昭氏	→報告了承
7. 業務支援事業部第19期4Q活動報告	→報告了承		

**事業報告 (業務支援事業部 G2)**

**担当理事 波多野正幸**

現在も、変異ウイルス感染の拡大が止まらず、緊急事態宣言が出され、一層の行動規制が求められています。業務支援部会のグループ2は、新型コロナ感染防止により、事業活動の外出も減り、在宅業務が増えたり、関係先との面談はリモート会議が主流になりました。主要な産業の業績は減速基調で事業環境は厳しい中、雇用削減、在籍出向など雇用の大きな変化があったと思います。SEFの支援業務も延期や在宅業務と変化がありましたが、感染予防、日々の健康管理などに勤め、関係者の感染に留意しながら、安全に推移しました。今期はワクチン接種の実施が遅々として進まず、事業活動への影響はまだ続きそうです。コロナ禍以降は、アメリカのバイデン政権、菅総理などにより環境問題がクローズアップされ、関連産業の人材確保、人材支援の増加、AI、IoTを活用などの技術開発の活発化が予想されます。SEFの経験と実績に、新しい知見を加えて、そのような動きに対応した支援に対応する事が今年の課題になりそうです。

**SEFサロン (第117回案内)**

**担当理事 白崎善宏**

**《 第117回案内 》**

日時：2021年5月19日(水)、15時から ご講演1時間、質疑応答30分 Zoom方式、  
 講師：東海林義和先生 (一般社団法人健康長寿実現推進機構・理事長・理学博士)  
 題目：「もち大麦の健康機能性と今日的意義、ビジネスチャンス」  
 講演：縄文時代から日本人が食べていた「大麦」が、いつしかほとんど食されなくなった現代。実は大麦は現代人が大幅に不足している食物繊維、特に、水溶性食物繊維が豊富で、大きな健康機能性があることが科学的研究から明らかになってきました。機能性成分が多い品種も開発され、もち性大麦(もち大麦)の人氣が急上昇しています。その健康機能性についてご紹介し、現在の社旗的意義について考察し、健康実現機構が取組んでいる農水省等のプロジェクトとSEFとの連携による新しいビジネスチャンスへの挑戦を提案します。

**4月度会員動向**

**事務局**

<b>会員入退会</b> 正会員退会：1名(林原昭氏) 準会員退会：4名(川上正民氏、野崎淳一氏、山岡勝己氏、芝山正光氏) 正会員から準会員への異動：1名(小野明男会員)	<b>4月末日現在の会員数</b> 正会員：23名、準会員：39名 賛助会員：5社+1団体
--	---